

北海道内国立大学法人の経営改革の推進



国立大学法人 小樽商科大学



国立大学法人 帯広畜産大学



国立大学法人 北見工業大学

1. 北海道の現状

■ 人口推移

(単位：人)

	2008.3	2017.1	増▲減
全北海道	5,571,770	5,370,807	▲200,963
札幌市	1,880,138	1,947,494	67,356
小樽市	137,693	120,769	▲16,924
北見市	126,508	119,978	▲6,530
帯広市	169,156	168,096	▲1,060

※出典：住民基本台帳人口（北海道総合政策部）

➤ 札幌市で増加する一方、他の地域は人口減少が深刻

■ 18歳人口推移予測（2015-2033）

	減少数	減少率
北海道	▲12,408人	▲25.4%
東北	▲25,653人	▲28.5%
東京圏	▲22,921人	▲7.5%
九州	▲16,420人	▲11.1%
全国	▲200,183人	▲16.7%

※出典：文部科学省「高等教育の将来構想に関する基礎データ」

➤ 北海道は東北地域に次いで全国ワースト2位の減少率

■ 一人当たり県民所得

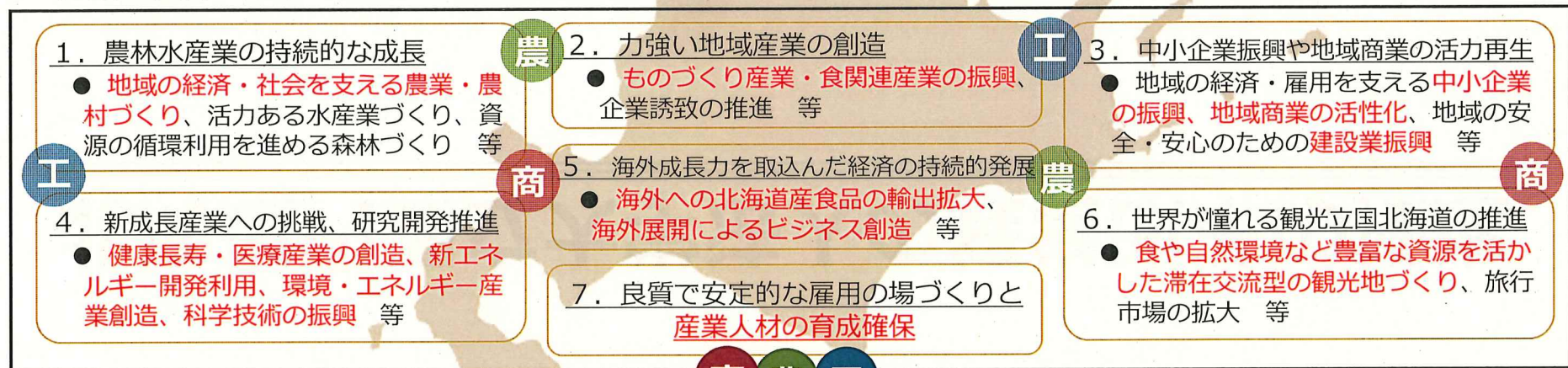
(単位：千円)

	2004	2009	2014
北海道	2,652	2,419	2,560
東京都	5,011	4,424	4,512
全国平均	3,111	2,858	3,057

※出典：内閣府「県民経済計算」

➤ 北海道は47都道府県のうち35位と低迷（2014）

■ 北海道経済・産業の課題 - 北海道総合計画（2016～2025） -



社会生活に実際に役立つ学問「実学」を担う大学の役割は極めて重要

三大学の教育研究機能を強化するため、協働で経営改革を推進し、北海道の未来に貢献

2. 北海道の国立大学の改革

国立大学法人 小樽商科大学

- ◆ 複雑高度化した社会における問題解決への貢献と人類普遍の真理探究が使命
- ◆ 北海道経済の発展を担うために「No.1 グローバル大学宣言」による人材育成推進

・ 商学部 収容定員 2,060人
 ・ 商学研究科 収容定員 99人
 ・ 教員数 121人 事務職員等 69人
 ・ 予算 3,017百万円 (運営費交付金1,267百万円)



- ◎ グローバルマネジメント副専攻プログラムの導入
- ◎ グローバル戦略推進センターの設置
- ◎ 文理融合型大学間連携事業の推進 等

国立大学法人 帯広畜産大学

- ◆ 生命、食料、環境をテーマに農学・畜産科学・獣医学に関する教育研究推進
- ◆ 「食を支え、暮らしを守る」人材の育成を通じて、地域及び国際社会に貢献

・ 畜産学部 収容定員 1,100人
 ・ 畜産学研究科 収容定員 146人
 ・ 教員数 124人 事務職員等 94人
 ・ 予算 4,616百万円 (運営費交付金2,770百万円)



- ◎ 国際標準の食品安全マネジメントシステム教育
- ◎ 企業等社会ニーズに即した共同研究・人材育成
- ◎ 欧州獣医学教育認証取得の推進 等

国立大学法人 北見工業大学

- ◆ 理念は、「人を育て、科学技術を広め、地域に輝き、未来を拓く」
- ◆ 基礎学力を有し、科学技術、地域社会、国際社会へ貢献できる人材育成推進

・ 工学部 収容定員 1,660人
 ・ 工学研究科 収容定員 248人
 ・ 教員数 134人 事務職員等 99人
 ・ 予算 3,897百万円 (運営費交付金2,330百万円)



- ◎ 表層型メタンハイドレート研究推進
- ◎ 寒冷地域に適合するエネルギー利用システムの構築
- ◎ 冬季スポーツ科学センターの設置 等

北海道全域を見据えた経済・産業の発展に貢献するため、経営力強化により足腰の強い大学に進化

OTARU University of Commerce

OBHIRO University of Agriculture and Veterinary Medicine

KITAMI Institute of Technology

2022年4月

National University Corporation "United Universities of Hokkaido"
国立大学法人北海道連合大学機構 (仮称) の創設

－ 3法人を1法人に経営統合し、同法人が3大学を設置運営－

経営機能・業務
 (役員・担当職員等)
 を集約し、合理化分を
 教育研究に還元

経営

帯広市に設置

小樽商科大学

教学

帯広畜産大学

教学

北見工業大学

教学

3. 経営統合による三大学連携の強化

■ リカレント教育の全道展開

◎ 3地点を結ぶ遠隔講義システムの活用により、**帯広・北見**エリア在住の社会人等を受け入れ、経営学中心の再教育を実施

■ 文理融合型大学間連携事業の充実

◎ 国際化時代の畜産業の発展

帯広畜産大学
和牛の肉質評価システムの標準化等

小樽商科大学
国産和牛の海外展開可能性市場調査等

◎ オホーツク圏の観光活性化

北見工業大学
ビッグデータの活用・分析等

小樽商科大学
マーケティング支援・戦略立案等

共同教育プログラムに発展

小樽商科大学

3大学共通

■ 教養教育の充実

- ◎ 3大学の特色ある教養科目を遠隔講義システムで共通受講
- ◎ 3地域の学生相互移動による短期滞在型体験学習の実施 等

北海道の未来のために

商

工

農

■ 冬季スポーツ研究開発拠点の形成

◎ 北海道全域を対象に、産業界・自治体と連携しつつ、冬季スポーツを核として、ものづくり・食品・観光分野の産業振興に貢献

小樽商科大学
産業発展のためのマーケティング手法開発

帯広畜産大学
アスリート等を支援する機能性食品の開発

北見工業大学
競技力向上のための用具開発・スキル解析

■ 第一次産業を支える工学技術の推進

- ◎ 農業生産・酪農分野へのロボット活用
- ◎ 食品産業におけるバイオ工学技術活用
- ◎ 上記市場開拓・販路拡大 等

帯広畜産大学
小樽商科大学

北見工業大学

国立大学法人
北海道連合大学機構
(仮称)

◎ 北海道14総合振興局の農業産出額
第1位：十勝総合振興局（帯広）
第2位：林-ツク総合振興局（北見）
※十勝・林-ツクで北海道の4割を産出

帯広畜産大学

■ 農業先進地域の更なる発展のための人材育成推進

◎ 地域発展に特に必要な人材像（帯広市／とかち高等教育推進まちづくり会議）

技術・技能

研究開発、製造、品質・衛生管理、ICT技術等

帯広畜産大学

ビジネス・経営スキル

財務、労務、マネジメント、リスク管理、マーケティング等

小樽商科大学

創造性

課題発見、コンセプト作成、試作・試行等

小樽商科大学
帯広畜産大学
北見工業大学

北見工業大学

全体を俯瞰する能力
社会人としての基礎力